

## IX 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、印旛健康福祉センター（本所）と印旛健康福祉センター成田支所（支所）の検査業務を行っている。

業務内容は、感染症・食中毒等の健康危機管理検査、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査及び尿一般検査等であり、支所の腸内細菌検査受付時やH I V抗体の即日検査は、課員が出向いて対応している。

令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により一部の業務について中止や縮小が続いたが、検査技術及び検査精度の確認のための精度管理については、予定どおり実施した。

### 1 臨床及び細菌検査業務

#### (1) 臨床検査

エイズ、性感染症対策としてH I V抗体検査を 29 件、梅毒検査を 27 件、肝炎対策としてH C V抗体検査を 27 件、H B s 抗原検査を 27 件実施した。

#### (2) 細菌検査

平常時対策としての腸内細菌検査では、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象として、赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌、サルモネラ属菌及び腸管出血性大腸菌 0157 の検査を 8,152 件実施した。

### 2 食品衛生検査業務

#### (1) 食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設から収去した食品等について 2 検体 2 項目の検査を実施した。

#### (2) 乳類規格試験

市販の牛乳について、規格試験を 2 検体 12 項目実施した。

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生時における細菌検査を 19 事案 74 検体実施し、腸管出血性大腸菌 0157 を 4 件、腸管出血性大腸菌 026 を 1 件検出した。

また、9175 検体の新型コロナウイルス検査を実施し、992 検体からウイルス遺伝子を検出した。

#### (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を 8 事案 113 検体 1,416 項目実施し、黄色ブドウ球菌 5 件、セレウス菌 2 件、ウエルシュ菌 11 件、カンピロバクター 2 件を検出したほか、28 件からノロウイルス遺伝子を検出した。

また、健康危機管理事案に係る病原菌探索の過程で、ぎょう虫卵1件を検出した。

#### 4 精度管理事業

検査結果の信頼性の確保のために下記（1）及び（2）の精度管理を実施し、ともに結果は良好であった。

- （1）内部精度管理
- （2）外部精度管理

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	印旛保健所		
					(本所)	(成田支所)	
血液	梅毒	TP法	247	260	27	17	10
		STS法	247	260	27	17	10
	HIV抗体※		257	261	29	19	10
	HCV抗体		260	257	27	17	10
	HBs抗原		259	256	27	17	10
尿	糖		38	41	-	-	-
	蛋白		38	41	-	-	-
	ウロビリノーゲン		38	41	-	-	-
	潜血		38	41	-	-	-
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-

※ HIV 抗原を併せて実施

(2) 細菌検査

表1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成30年度		10,584	6,689	2,422	953	520
令和元年度		10,097	6,828	2,060	698	511
令和2年度		8,152	6,352	833	612	355
(本所) 印旛保健所	赤痢菌・チフス菌・AラチフスA菌・サルモネラ属菌※	1,908	1,478	29	239(1)	162
	腸管出血性大腸菌 O157	2,147	1,483	313	202	149
	その他の菌	-	-	-	-	-
(成田支所) 印旛保健所	赤痢菌・チフス菌・AラチフスA菌・サルモネラ属菌※	2,281	1,997	155	126	3
	腸管出血性大腸菌 O157	1,816	1,394	336	45	41
	その他の菌	-	-	-	-	-

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表2- (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	印旛保健所	
					(本所)	(成田支所)
検 体 数		185	175	2	1	1
項 目 数		1,163	1,141	2	1	1
項目内訳	細菌数(生菌数)	172	159	-	-	-
	大腸菌群の有無	176	165	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	162	161	2	1	1
	サルモネラ属菌	162	159	-	-	-
	腸炎ビブリオ	10	13	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	10	3	-	-	-
	カンピロバクター	135	116	-	-	-
	E. coliの有無	87	71	-	-	-
	E. coliの最確数	3	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	80	94	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	80	94	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	80	94	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	2	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	2	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0145	2	-	-	-	-
	恒温試験	-	6	-	-	-
細菌試験	-	6	-	-	-	

### (2) 乳類規格試験

表2- (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	印旛保健所	
					(本所)	(成田支所)
検 体 数		2	2	2	1	1
項 目 数		12	12	12	6	6
項目内訳	細菌数(生菌数)	2	2	2	1	1
	大腸菌群の有無	2	2	2	1	1
	比重	2	2	2	1	1
	酸度	2	2	2	1	1
	無脂乳固形分	2	2	2	1	1
	乳脂肪分	2	2	2	1	1

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3- (1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事案数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成30年度	23	91	36	55	-	-	
令和元年度	13	149	41	61	-	47	
令和2年度	19	9249	27	46	+	9176	
印旛保健所(本所)	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	8	34	16(2)	18(1)	-	-
	腸管出血性大腸菌026	3	8	3	4	-	1(1)
	腸管出血性大腸菌0145	1	4	2	2	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	1	2	-	2	-	-
新型コロナウイルス	対象外	7261	-	-	-	7261 (771)	
印旛保健所(成田支所)	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	1	2	-	2	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌0157	4	21	4(1)	17	-	-
	腸管出血性大腸菌0115	1	3	2	1	-	-
	新型コロナウイルス	対象外	1914	-	-	-	1914 (221)

( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成30年度	42	検体数	199	2	191	-	6	-
		項目数	3,689	2	3,567	-	120	-
平成元年度	37	検体数	242	5	222	-	15	-
		項目数	3,531	100	3,131	-	300	-
令和2年度	8	検体数	113	3	68	-	8	34
		項目数	1,416	3	1,219	-	160	34
項目内訳	コレラ菌	66	-	58	-	8	-	
	赤痢菌	66	-	58	-	8	-	
	チフス菌	66	-	58	-	8	-	
	パラチフスA菌	66	-	58	-	8	-	
	腸炎ビブリオ	66	-	58	-	8	-	
	NAGビブリオ	66	-	58	-	8	-	
	ビブリオ ミミクス	66	-	58	-	8	-	
	ビブリオ フルビアリス	66	-	58	-	8	-	
	黄色ブドウ球菌	66	-	58	-	8	-	
	サルモネラ属菌	66	-	58	-	8	-	
	セレウス菌	66	-	58	-	8	-	
	ウエルシュ菌	69	3	58	-	8	-	
	カンピロバクター	66	-	58	-	8	-	
	エルシニア エンテロコリチカ	66	-	58	-	8	-	
	エロモナス フィドロフィア	66	-	58	-	8	-	
	エロモナス ソブリア	66	-	58	-	8	-	
	プレジオモナス シゲロイデス	66	-	58	-	8	-	
	下痢原性大腸菌	66	-	58	-	8	-	
	腸管出血性大腸菌 0157	66	-	58	-	8	-	
	腸管出血性大腸菌 026	75	-	67	-	8	-	
	ノロウイルス	46	-	46	-	-	-	
	ロタウイルス	2	-	2	-	-	-	
	アデノウイルス	2	-	2	-	-	-	
	大腸菌群	-	-	-	-	-	-	
細菌数(生菌数)	-	-	-	-	-	-		
その他(ぎょう虫卵)	34	-	-	-	-	34		
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	5	-	5	-	-	-	
	セレウス菌	2	-	2	-	-	-	
	ウエルシュ菌	11	-	11	-	-	-	
	カンピロバクター	2	-	2	-	-	-	
	ノロウイルス	28	-	28	-	-	-	
	ぎょう虫卵	1	-	-	-	-	1	

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況  
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
	コレラ菌	37	29
	赤痢菌	37	29
	チフス菌	37	29
	パラチフス A 菌	37	29
	腸炎ビブリオ	37	29
	NAG ビブリオ	37	29
	ビブリオ ミミクス	37	29
	ビブリオ フルビアリス	37	29
	黄色ブドウ球菌	37	29
	サルモネラ属菌	37	29
	セレウス菌	37	29
	ウエルシュ菌	37	32
	カンピロバクター	37	29
	エルシニア エンテロコリチカ	37	29
	エロモナス フィドロフィア	37	29
	エロモナス ソブリア	37	29
	プレジオモナス シゲロイデス	37	29
	下痢原性大腸菌	37	29
	腸管出血性大腸菌 0157	37	29
	腸管出血性大腸菌 026	46	29
	ノロウイルス	39	7
	ロタウイルス	2	-
	アデノウイルス	2	-
	大腸菌群	-	-
	細菌数 (生菌数)	-	-
	その他 (ぎょう虫卵)	34	-
合 計		826	590
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	1	4
	セレウス菌	1	1
	ウエルシュ菌	2	9
	カンピロバクター	2	-
	ノロウイルス	28	-
	ぎょう虫卵	1	-

#### 4 精度管理事業

##### (1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項目	実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数) 2
繰り返し試験	細菌数 (生菌数) 3
	牛乳理化学 4
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157 1
	腸管出血性大腸菌 026 1
	腸管出血性大腸菌 0111 1
	腸管出血性大腸菌 0103 1
	腸管出血性大腸菌 0121 1
	腸管出血性大腸菌 0145 1
	黄色ブドウ球菌 3
	大腸菌 5
	サルモネラ 2
腸炎ビブリオ 1	

##### (2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E. coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
日本臨床検査標準協議会 遺伝子関連検査標準化専門委員会 (厚生労働事業)	新型コロナウイルス (リアルタイム PCR 法)
千葉県衛生研究所	新型コロナウイルス (リアルタイム PCR 法)